

こんな活動です

地域の未来をになう子どもを育てる ～なるっこはみんなの宝物～

高知県南国市

活動名

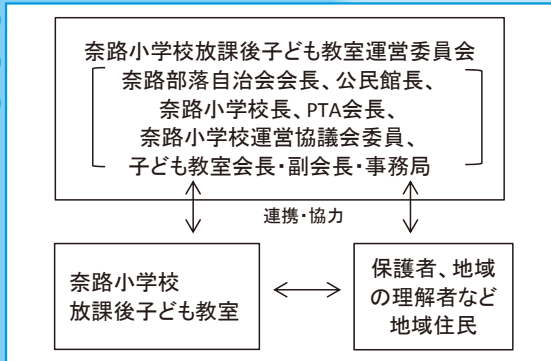
奈路小学校放課後子ども教室

関係する学校名

奈路小学校

基本データ	学校支援活動	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	地域未来塾	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	放課後子供教室	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
		0人	1人	16人	216日	21年度	有	無	無
		実施場所		学習支援		放課後児童クラブとの連携			
		南国市立奈路小学校余裕教室		有		連携なし			
土曜日の教育活動	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携	
コミュニティ・スクール	指定日					委員数	児童生徒数	学級数	
	平成 19年 4月 1日					15人	26人	5学級	

体制図



【経緯】

奈路小学校は平成12年度に小規模特認校となり、現在では半数以上の児童がスクールバスを利用して他地域から通学している。奈路地区では、以前から地域住民が子供たちの育ちを支援する活動が盛んで、平成21年度より奈路小学校を拠点として活動が始まった放課後子ども教室でも、地域と学校の絆を強くもちつつ、子供たちの豊かな居場所づくりに取り組んでいる。

【概要】

奈路小学校放課後子ども教室は、年間200日以上（週5日、土曜日6日、長期休業期間20日）開設しており、普段は主に宿題や自由遊びなどをして過ごすほか、コーディネーターが中心となって、地域住民と触れ合う地域行事を考慮しながらイベントを催している。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

普段の自由遊びの中では、山間地域である奈路地区ならではの豊かな自然を生かし、校庭の隅でサワガニをつかまえることが子供たちの楽しみとなっている。「なるっこ文化教室」として地域の木工さんを講師に招いて木工教室等を開催した他、高齢化により氏子が減少している地域の藤岳神社の神祭には、子供たちが地域の方と一緒に神輿行列に参加し、神祭を盛大に行っている。また、以前から地域の中にあつた「奈路防災コミュニティセンターの壁に子供たちの絵を彩ってみようか」という思いをもとに、地元の中学校美術部に講師をお願いし、協力して取り組んだ。

【実施に当たっての工夫】

奈路小学校では、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）制度も実施しており、「学校あつての地域、地域あつての学校」を合言葉に、様々な活動を連携・協働させることにより、地域ぐるみで子供たちの育ちを支える取組がより一層充実したものとなっている。子供教室とコミュニティ・スクールではお互いの役員がそれぞれの会議に参加し情報交換を行うだけでなく、行事等へもより効果的に参加できるよう取り組んでいる。子供教室で参加した藤岳神社祭では、事前にコミュニティ・スクールの一環として藤岳神社について地域の方と一緒に学習に取り組んでおり、それにより子供たちの地域理解により一層の深まりをもたせることができています。



奈路地区防災コミュニティセンターの壁画作成

● 事業を実施しての効果・成果

複数の地域からスクールバスで通う子供たちが放課後等に友達と楽しく過ごすことのできる安全・安心な居場所となっている。1年生から6年生までが参加する中で、下級生は上級生の生活態度をまね、上履きを脱いだらきちんとそろえるなど教室のルールを学んだり、行事などへの参加と一緒に経験することができている。また、奈路地区防災コミュニティセンターの壁画作成にみられるように、子供教室を利用する児童だけの活動にとどまらず、地域の大人や中学生とも交流する経験を積むことができ、その取組が地域を活性化させる活動のひとつとなっている。

● その他

学習支援では、主に宿題等の取組を行い、学習習慣の定着に取り組んでいる。子供教室へ来室する時間が児童によって異なっているため、スクールバス発車までの時間を考慮しながら、子供たちが自分で宿題に取り組む時間帯を考えるなど自主的な取り組みができています。



藤岳神社祭への参加